

事業番号	56
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	特定健診・特定保健指導				担当課	保険年金課	
事業期間	開始年度	平成20年度	～	終了予定年度	担当係	特定健診係	
総合計画	めざすまちの姿	ふれあひあふれる、はつらつとしたまち					
	目標	疾病の予防と早期発見に努める（疾病予防）					
	成果指標	メタボリックシンドローム減少率	中間目標 (H27)	10%	H24年度末	最終目標 (H32)	
予算区分	国保特別会計	8 款 保健事業費	2 項	特定健康診査等事業費	1 目	特定健康診査等事業費	
	細事業	779 特定健診等事業費					
位置づけ	関連計画	湖西市国民健康保険特定健康診査等実施計画					
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律					
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象（誰のため）	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的（何のため）	特定健康診査・保健指導は、内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行い、糖尿病等の有病者・予備群を減少させることを目的とする。						
内容（概要）	<p>1. 特定健診（健診期間：6月～10月）</p> <p>【対象者】40～74歳の国民健康保険加入者</p> <p>【健診委託機関】浜名医師会（市内の20医療機関で実施）</p> <p>【基本的な検査項目】</p> <p>既往歴の調査、自覚症状及び他覚症状の検査、身体計測（身長、体重、腹囲、BMI）、理学的検査（身体診察）、血圧測定、血中脂質検査（中性脂肪、HDL-C、LDL-C）、肝機能検査（AST（GOT）、ALT（GPT））、腎機能検査（血清クレアチニン）、代謝系検査（ヘモグロビンA1c、空腹時血糖、血清尿酸）、尿検査（尿糖、尿蛋白）</p> <p>【詳細な健診の項目：医師の判断による追加項目】</p> <p>貧血検査（赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値）、心機能（12誘導心電図）、眼底検査</p> <p>2. 特定保健指導</p> <p>【対象者】メタボリックシンドロームまたは予備群と判定され支援対象となった者</p> <p>腹囲基準（男85cm、女90cm）の超過に加え、血糖、脂質、血圧の基準値超過数により判定。</p> <p>2以上の場合：メタボリックシンドローム。1つの場合：メタボリックシンドローム予備群。</p> <p>【指導方法】上記基準に加え喫煙状況を加味し、保健指導対象者の選定・階層化（情報提供レベル、動機づけ支援レベル、積極的支援レベル）を行い、生活習慣病予防にむけた生活改善を6ヶ月間保健師または管理栄養士がサポートする。</p>						
これまでの改善・見直しの状況	<p>【委託料の変遷】</p> <p>基本的な健診項目 H20 10,000円 H21以降 10,300円</p> <p>【改善】</p> <p>①未受診者対策として追加健診の実施（H23年度）。②未受診者家庭訪問。③受診券郵送用封筒及びパンフレットの見直し。</p> <p>④受診券封入封緘作業の外部委託。⑤運動教室開催。⑥糖尿病教室開催。⑦腹囲基準値未満の方で、その他リスク保有者への受診勧奨。⑧集団による相談を廃止しすべて個別相談に変更。</p>						

2. コスト

（単位：千円）

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費	
事業費	予算	75,049	72,007	76,262	(内訳)	
	決算	43,711	52,494		物件費(旅費、通信運搬費)	52,494
財源内訳	国庫支出金	8,027	8,213	8,120	国民健康保険特定健康診査・保健指導事業負担金	
	県支出金	8,027	8,213	8,120	国民健康保険特定健康診査・保健指導事業負担金(県負担分)	
	地方債					
	その他	4,217	4,558	5,072	一般会計繰出金	
	一般財源	23,440	31,510	54,950		
職員人件費	24,671	26,209	25,871	人工	3.38	人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
	特定健診受診率		目標	55	60	65
実績			39.8	46.5		
特定保健指導終了率		目標	35	40	45	103%
		実績	44.1	41.2		
		目標				
		実績				

実績・改善	<p>平成23度 活動内容</p> <p>1. 特定健診(健診期間：6月～10月 追加健診H24.01.10～02.10) 【健診委託機関】浜名医師会(市内の20医療機関で実施 但し、追加健診は市立湖西病院のみ) 【受診者数】H23：4,755人(暫定値) 【受診率】H23：46.5%(暫定値)</p> <p>2. 特定保健指導 【利用者数】H23：221人(暫定値) 【実施率】H23：41.2%(暫定値)</p>
課題・問題点 となった事項	<p>①国の定めた目標値との乖離 ②腹囲基準値未満で、高血圧、高血糖、脂質異常のリスク保有者に対する保健指導の欠如。</p>
どう対処したか	<p>①広報、モニター広告等を活用し周知に努めた。 ②高齢受給者証説明会、健康まつり等イベント時のPR。 ③未受診者に対し追加健診の案内実施。 ④腹囲基準値未満の方で、HbA1cの値5.2以上、高血圧、高血糖、脂質異常の方リスク保有者に対し、衛生部門と連携し教室や個別相談を実施。</p>
改善点	<p>未受診者対策として、追加健診を実施。三つ折りハガキを追加健診用受診券として使用し、郵送料の削減を図った。また、同一世帯の受診券については、1枚の封筒に封入し、経費削減を図った。</p> <p>【追加健診受診者数】：545人</p>
	<p>効果額 H24-H23 (千円)</p> <p>252</p>

自己評価	事業目的の 達成状況	国の定めた目標値には達しないが、前年比6.7%増の46.5%となる。			
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	医療費の1/3占めると言われている生活習慣病。特定健診は、生活習慣病の要因となるメタボリックシンドロームに着目し、疾病の早期発見、予防に寄与しており、廃止した場合医療費の増加となり国保財政の悪化につながる。			
	判定	B 改善	受診率向上対策が必要	事業主体	湖西市
	判定理由	医療費の1/3占めると言われている生活習慣病。特定健診は、疾病の早期発見予防に寄与しており医療費の削減に寄与している。特定健診事業は、高齢者の医療の確保に関する法律により制度設計されており、市はさらなる受診率及び特定保健指導の実施率向上に努める。			
今後の方向性	<p>①広報こさい、モニター広告等でPRを継続実施。 ②静岡県国民健康保険団体連合会と連携し、TV等のメディアを活用した周知の継続実施。 ③特定健診・特定保健指導実施上の問題点、矛盾点について国、県へ提言。</p>				